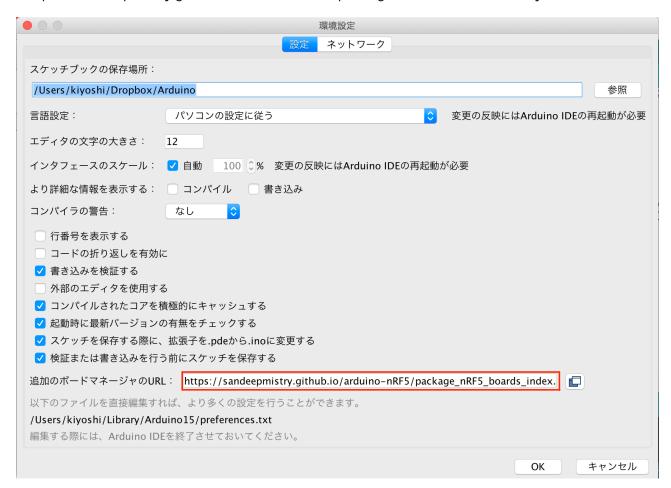
micro:bitを使うためのArduinoIDEのセットアップ手順

事前準備:下記のページから使用するPCとOSに合ったArduino IDEをダウンロードしてインストールしてください。

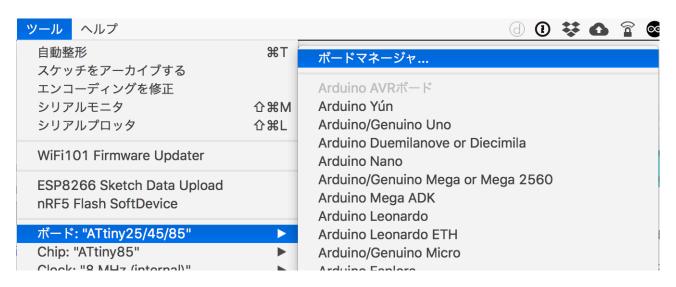
https://www.arduino.cc/en/Main/Software

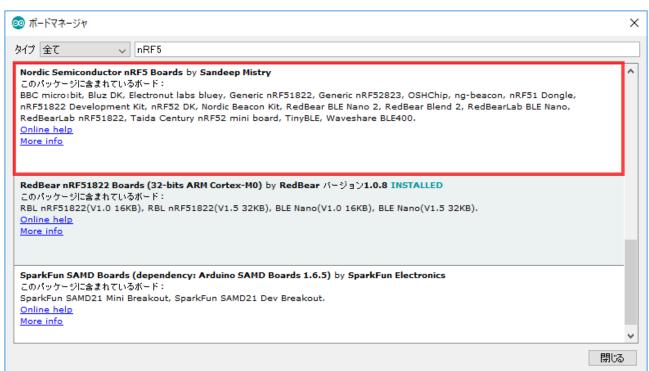
- I. Arduino IDE用のNordic nRF5ボードライブラリィを以下の手順で追加します。
- 2. Windowsの場合は[ファイル | 環境設定] で、Macの場合は[Arduino | Preferences]で"追加のボードマネージャの URL" に以下の URL を追加します。他の情報が書き込まれている場合は、半角のカンマで区切って追加します。

https://sandeepmistry.github.io/arduino-nRF5/package_nRF5_boards_index.json



3. [y-u | x-v | x-v

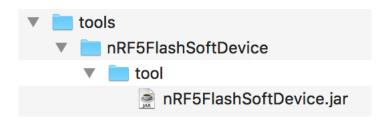




4. インストール後、[ツール | ボード]で「BBC micro:bit」が表示されることを確認して下さい。



- 5. SoftDevideを追加するために、Arduino関連のファイル保存場所(通常、「書類」フォルダーに「Arduino」フォルダーが作られています。)に移動します。
- 6. 書類フォルダー内のArduinoフォルダーの下にtools/nRF5FlashSoftDevice/tool/の三階層のフォルダーを作ります。
- 7. 次に「nRF5FlashSoftDevice.jar」 をダウンロードし、先ほど作った最下層のtoolフォルダー内にコピーします。

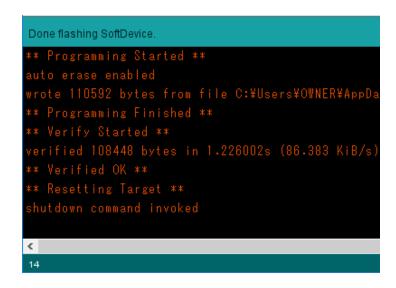


- 8. micro:bitをPCに接続します。
- 9. [ツール | SoftDevice]で「SIIO」を選択します。
- 10.[ツール | 書き込み装置]で「CMSIS-DAP」を選択します。
- Ⅰ1.[ツール | シリアルポート]で「micro:bit」が含まれるポートを選択します。
- 12.[ツール | nRF5 Flash SoftDevice]を選択します。

最初だけウインドウが開くのでライセンス契約をよく読んで[Accept]をクリックして下さい。

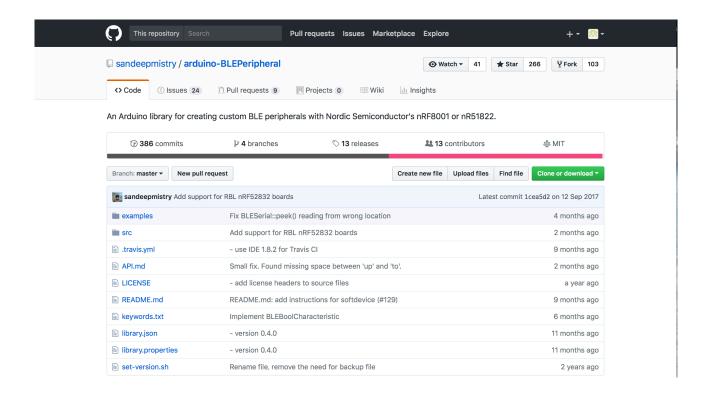


13.選択したSoftDeviceがUSB経由でmicro:bitに書き込まれます。「Done flashing SoftDevice」のメッセージが表示されればSoftDeviceの導入が成功です。なお、ブロックエディターなどで作成したhexファイルをmicro:bitにドラッグ&ドロップするとSoftDeviceは消去されます。



14.BLEを使うためにBLEライブラリィを導入します。以下のところからライブラリィをダウンロードし、書類フォルダー内にあるArduinoフォルダー内の「libraries」フォルダー内にコピーして下さい。グリーンのボタンをクリックするとダウンロードできます。

https://github.com/sandeepmistry/arduino-BLEPeripheral



追記:

micro:bitのLEDスクリーンを使う場合は、下記のアドレスからscreenライブラリィをダウンロードして、書類フォルダー内にあるArduinoフォルダー内の「libraries」フォルダー内にコピーして下さい。

https://github.com/ht-deko/microbit_Screen

- 15.[ツール | 書き込み装置]で「Arduino as ISP」を選択します。
- 16.スケッチ「microbit_SwitchBox-mm_w_Screen」を開いて、スケッチのウインドウの右矢印を クリックすると自動的にコンパイルされ、micro:bitに書き込まれます。

最後に下記のように表示されますが、きちんと書き込まれています。

シリアルポート「

が選択されていますが、そのポートは存在しないか、ボードが接続されていません。

キーコード表

VEVCODE LEET CONTROL	KEYCODE V
KEYCODE_LEFT_CONTROL	KEYCODE_X
KEYCODE_LEFT_SHIFT	KEYCODE_Y
KEYCODE_LEFT_ALT	KEYCODE_COMMA
KEYCODE_LEFT_GUI	KEYCODE_COMMA
KEYCODE_RIGHT_CONTROL	KEYCODE_PERIOD
KEYCODE_RIGHT_SHIFT	KEYCODE_MINUS
KEYCODE_RIGHT_ALT	KEYCODE_EQUAL
KEYCODE_RIGHT_GUI	KEYCODE_BACKSLASH
KEYCODE_I	KEYCODE_SQBRAK_LEFT
KEYCODE_2	KEYCODE_SQBRAK_RIGHT
KEYCODE_3	KEYCODE_SLASH
KEYCODE_4	KEYCODE_F1
KEYCODE_5	KEYCODE_F2
KEYCODE_6	KEYCODE_F3
KEYCODE_7	KEYCODE_F4
KEYCODE_8	KEYCODE_F5
KEYCODE_9	KEYCODE_F6
KEYCODE_0	KEYCODE_F7
KEYCODE_A	KEYCODE_F8
KEYCODE_B	KEYCODE_F9
KEYCODE_C	KEYCODE_F10
KEYCODE_D	KEYCODE_F11
KEYCODE_E	KEYCODE_F12
KEYCODE_F	KEYCODE_APP
KEYCODE_G	KEYCODE_ENTER
KEYCODE_H	KEYCODE_BACKSPACE
KEYCODE_I	KEYCODE_ESC
KEYCODE_J	KEYCODE_TAB
KEYCODE_K	KEYCODE_SPACE
KEYCODE_L	KEYCODE_INSERT
KEYCODE_M	KEYCODE_HOME
KEYCODE_N	KEYCODE_PAGE_UP
KEYCODE_O	KEYCODE_DELETE
KEYCODE_P	KEYCODE_END
KEYCODE_Q	KEYCODE_PAGE_DOWN
KEYCODE_R	KEYCODE_PRINTSCREEN
KEYCODE_S	KEYCODE_ARROW_RIGHT
KEYCODE T	KEYCODE ARROW LEFT
KEYCODE U	KEYCODE_ARROW_DOWN
KEYCODE_V	KEYCODE_ARROW_UP
-	

KEYCODE_W